

# Network Camera

Full HD Network Camera

**NK1080BL-T36.5**

**取扱説明書**

FW : 2.0.14

---

# Full – HD Network Camera

## Install & User's Manual

---

本製品をお買い上げいただきありがとうございます。

設置または操作の前に小冊子に記載されているユーザーマニュアルおよびその他の参照マニュアルをよく読んでください。

ここに記載されているユーザーマニュアル、ソフトウェア、ハードウェアは、著作権法により保護されています。公正使用の範囲内での一般的なコピーを除き、ユーザーマニュアルの一部または全体のコピーおよび転載、または本社の許可なく他の言語に翻訳することは固く禁じられています。

### 製品保証と限定責任

製造元はこの製品の販売に関していかなる責任も負わず、第三者に責任を負う権利を委譲することはありません。製品の保証は、事故・過失・改造・誤用・乱用の場合には適用されません。メーカーが提供していない付属品や部品については、保証は適用されません。

#### メーカーは以下について、一切の責任を負いません

- ✓ ユーザーの過失による故障
- ✓ ユーザーによる意図的な分解と交換
- ✓ 適切な定格電源以外の接続
- ✓ 自然災害（火災・洪水・津波など）による故障

いかなる事故による損害についても責任を負いません。

# 前書き

本製品NK1080BL-T36.5は正式な体温を測定するものではありません。  
異常温度を検知した場合は、接触型体温計で検温してください。

## 警告

### 警告



設置スペースが足りない場所には設置しないで下さい。  
濡れた手で電源プラグに触れないで下さい。  
近くに電源線を設置しないで下さい。  
落としたり、強い衝撃や振動を与えたりしないで下さい。



火災や感電などの恐れがありますので、専門の販売店にご相談ください。  
点滅する光源のもとに設置しないで下さい。  
煙や異常な熱がある場合は使用を中止して下さい。  
分解したり異物を入れたりしないで下さい。

### 定格機器（業務用放送通信機器のみ）

この製品は業務用として承認された機器です。ユーザー／販売者はその事実を認識している必要があります、この製品は自宅外で使用する必要があります。

### 注意

- 高温多湿の環境での連続使用は避けてください。劣化により製品寿命が短くなります。
- 熱や光源などに接触しないよう設置する際には十分注意してください。
- カメラカバーに強い衝撃などがあると、カメラの損傷や内部に浸水する原因になることがあります。
- 強い光がカメラに直接向かないところに設置するようにしてください。スポットライトなどの強い光が画面に入ってしまうとカバー内部の反射などにより、ブルーミングやスミアが発生する場合があります。また、センサーのカラーフィルタの劣化により変色する場合があります。
- 落下、強い衝撃、振動は避けてください。故障の原因となります。
- 製品が強電ラインと重なっている場合、距離を1m以上離し、配管工事を行い、本製品に影響が出ないように設置してください。



床や斜面に設置した場合、正常に動作しない場合や製品寿命が短くなる場合があります。

### 以下の場所での設置や使用は避けてください。

- 急激な温度変化が発生する場所。（例：エアコン周りなど）
- 蒸気、油または可燃性物質のある場所（例：キッチンなど）
- 放射線、X線、強い電波、磁気が発生する場所
- 自動車の排気ガスや大気中に粉じんが多く含まれている場所
- 腐食性ガスが発生する場所。海岸などの湿気が多い場所も避けてください。
- カメラカバーの内側・外側が汚れていると画像や品質に影響を与える場合があります。  
定期的に清掃をしてください。

---

# 目次

前書き .....	2
警告 .....	2
<b>製品紹介 .....</b>	<b>4</b>
主な機能 .....	4
製品の共通機能 .....	4
ケーブル説明 .....	4
<b>インストール .....</b>	<b>5</b>
デフォルト設定 .....	5
カメラ設定 .....	5
<b>Configuration .....</b>	<b>10</b>
Webviewer.....	10
ライブ(H264 View).....	11
MAIN .....	12
SYSTEM SETUP .....	12
<hr/> <hr/>	
ISP SETUP.....	16
<hr/> <hr/>	
VIDEO SETUP .....	23
<b>付録 .....</b>	<b>26</b>
トラブルシューティング[FAQ].....	26

# 製品紹介

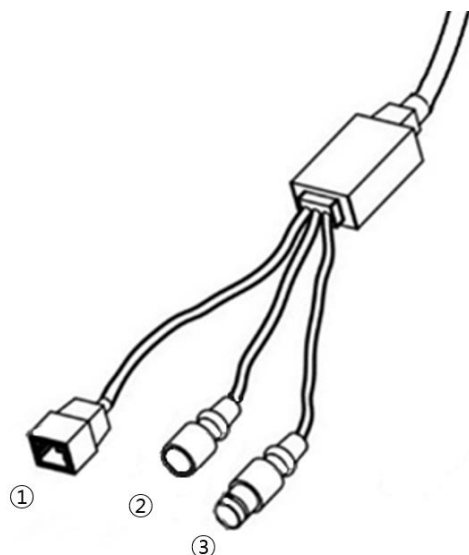
## 主な機能

### 製品の共通機能

- ◆ 1/2.8", 2.1M ソニーイメージセンサー
- ◆ 1920x1080 30fpsを含む2つのH.264ストリームと1つのJPEGストリームをサポート
- ◆ 最大6ストリームの同時接続 (NVRに基づく3ユーザー)
- ◆ 3DNR (ノイズリダクション)
- ◆ Digital Image Stabilizer (DIS)
- ◆ True Day&Night (ICR)
- ◆ De-Fog 機能サポート
- ◆ Onvif サポート
- ◆ IPv4 サポート

※本製品NK1080BL-T36.5は正式な体温を測定するものではありません。  
異常温度を検知した場合は、接触型体温計で検温してください。

## ケーブル説明



No	説明
1	ネットワーク接続端子
2	アラーム出力端子
3	DC電源入力端子

<注意>

ネットワーク接続端子・アラーム出力端子・DC電源端子は防水ではありません。

# インストール

このカメラは重要な回路を備えた高品質のセキュリティデバイスです。製品を設置する前に、以下の推奨事項を注意深くお読みください。製品内部温度が高いと損傷が発生し、製品のライフサイクルが短くなる可能性があります。

## 工場出荷時デフォルト設定（出荷デフォルト設定は別）

- ✓ IP : 192.168.0.2
- ✓ DHCP : Off
- ✓ ID : admin
- ✓ Password : 12345

<Caution>

1. ファームウェア3.X.X以降では、デフォルトパスワードは使用できません。ユーザーが設定する必要があります。
2. デフォルトのユーザー名とパスワードはセキュリティ保護されていません。デフォルトのユーザー名とパスワードを変更することを強くお勧めします。また、ユーザーは定期的にパスワードを変更する必要があります。デフォルトのアカウントを使用することによって引き起こされるセキュリティ問題の責任はユーザーにあることに注意してください。
3. ウィルスやマルウェアを防ぐために、ウィルス対策プログラムをPCまたはスマートフォンにインストールしアップデートにより最新バージョンの対策プログラムを維持してください。

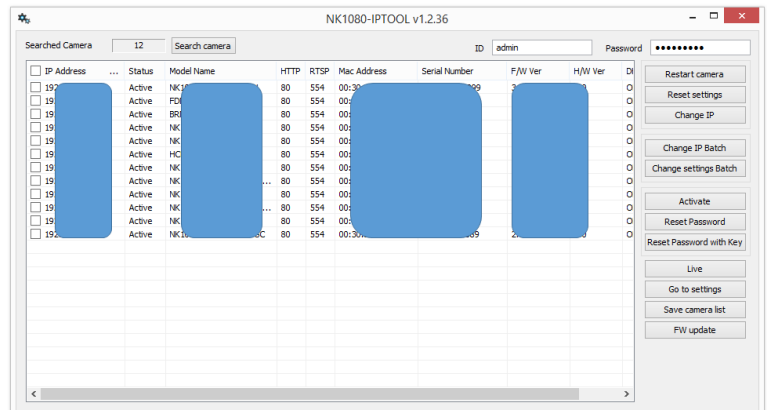
## カメラ設定

同梱されているCDの中にある【IPtool.exe】を実行して、IPアドレス変更・リブート・設定の初期化等の変更が可能です。カメラのWebページへの接続など様々な設定などを変更できます。

### カメラ検索

IPToolは、ネットワーク上のNK1080シリーズカメラを自動的に検索し、リスト表示します。

カメラを手動で検索するには【camera search】を選択します。

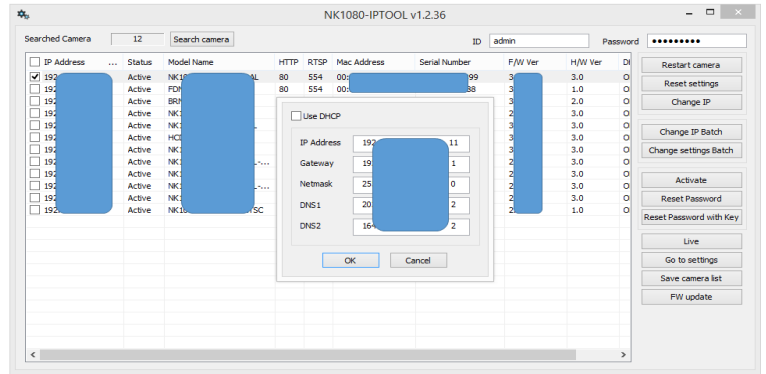


## IP アドレス変更

IPアドレスを変更したいカメラを選択し、IDとパスワードを入力して「Change IP」ボタンを選択します。

ポップアップウィンドウが出てきますので、変更するIPアドレス、ゲートウェイ、ネットマスク、DNSなどを入力します。

変更した設定は、「OK」ボタンを選択すると適用されます。

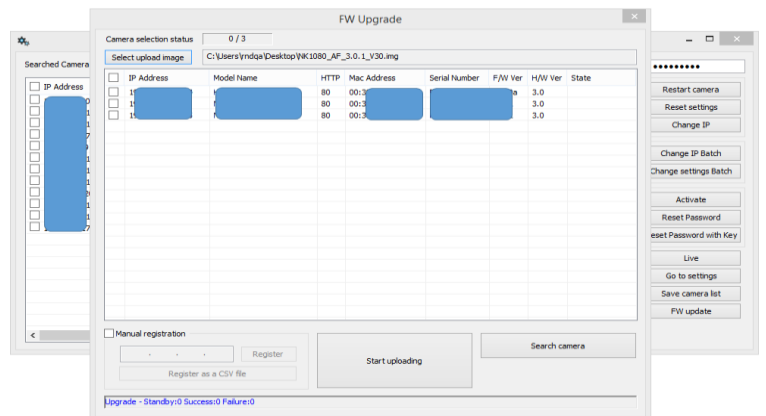
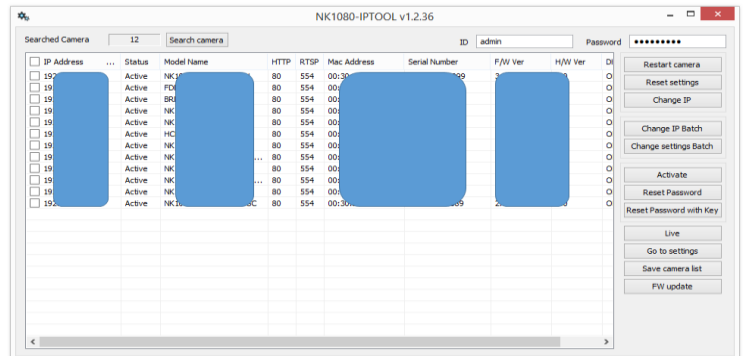


## FW アップグレード

1. IDとパスワードを入力します。
2. 「FW update」ボタンを選択します。
3. 「Select upload image」ボタンを選択します。
4. ファームウェアファイル(\*x.x.img)を選択し、「open」を選択します。
5. ファームウェアファイルに関連するカメラが自動的に検出され、リストに表示されます。
6. アップグレードするカメラを選択します。
7. 「Start uploading」ボタンを選択し、アップグレードをします。

### <注意>

アップグレード中はカメラの電源を切らないで下さい。途中で電源をOFFにするとカメラは正常に起動しなくなります。

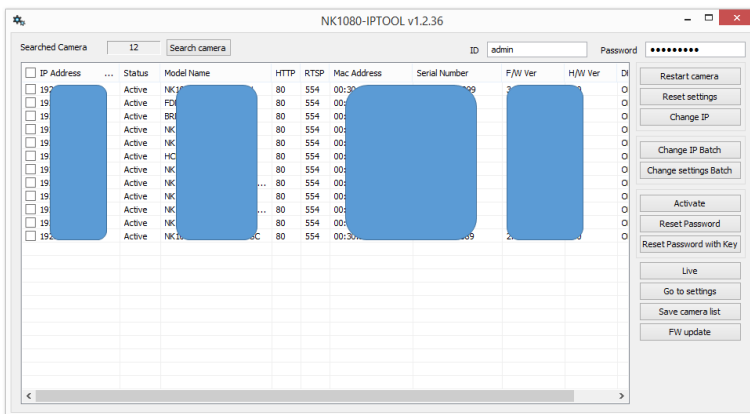


## カメラ再起動

IDとパスワードを入力し、再起動するカメラを選択して「Restart camera」を選択します。カメラが再起動します。

## 設定のリセット

IDとパスワードを入力し、設定をリセットしたいカメラを選択して「Reset setting」を選択します。カメラの設定が初期化されます。



## カメラ設定(Webviewerへ移動)

カメラを選択し、「Go to settings」を選択します。その後、インターネットブラウザが実行されます。IDとパスワードを入力画面が出ますので、入力しログインして下さい。  
※PCが選択したIPカメラと接続できる状態でご使用ください。

## ライブ映像

ライブ映像を確認したいカメラを選択し、カメラのIDとパスワードをウインドウ右上に入力します。「Live」ボタンを選択してライブ映像が表示されます。ただし、VLCメディアプレーヤーでの閲覧になりますので、事前にVLCメディアプレーヤーをインストールする必要があります。(http://www.videolan.org)  
※PCが64ビットでも32ビットVLCメディアプレーヤーを推奨します。

## カメラリスト保存

IPTOOLに表示されるすべてのカメラリストは、IPアドレス、ポート番号、モデル名、MACアドレス、シリアルナンバー及びファームウェアバージョンを含むCSVファイルとして保存可能です。

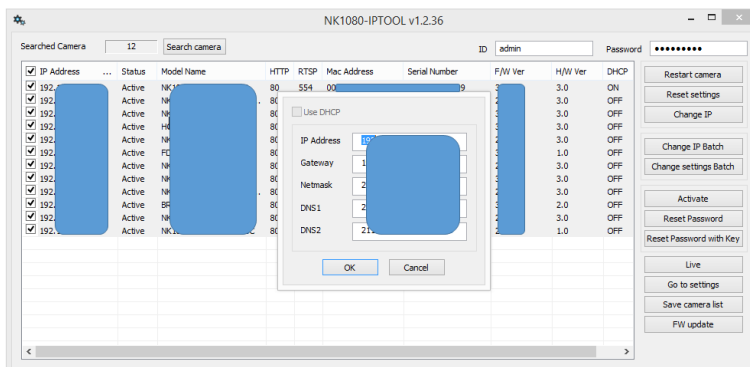
### <注意>

1. ライブビデオを閲覧するにはVLCメディアプレーヤーが必要です。
2. http://www.videolan.orgにてVLCメディアプレーヤーをダウンロードしてください。

## IP設定変更バッチ（「Change IP Batch」）

IPTOOLは複数のカメラIPアドレスを一度に変更する機能です。「Change IP Batch」は複数のカメラIPアドレスを重複することなく割り当てることができます。

1. IDとパスワードを入力します。
2. IPアドレスを変更したいカメラを選択し、「Change IP Batch」を選択します。
3. IPアドレス、ゲートウェイ、ネットマスク、DNSを設定します。  
※IPアドレスは開始アドレスであることに注意してください。
4. 「OK」ボタンを選択します。選択された各カメラのIPアドレスは開始アドレスから1ずつ増加したアドレスに振り分けられます。



例) 10台のカメラを選択し、開始アドレスが192.168.0.2であった場合、10台のカメラのIPアドレスは、192.168.0.2～192.168.0.11に変更されます。



<注意>

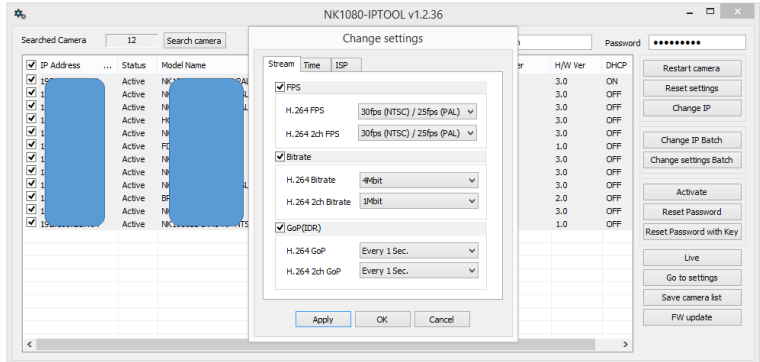
1. 「Change IP Batch」機能を使用する場合は、IPアドレス、ゲートウェイ、ネットマスク、DNSを入力して下さい。
2. 選択した各カメラのIPアドレスは、開始アドレスから1ずつ増加したアドレスが振り分けられます。
3. 「Change IP Batch」機能のカメラは100台以下を選択して使用してください。

## 設定変更バッチ（「Change settings Batch」）

### Stream

複数カメラのFPSとビットレートを同時に変更できます。

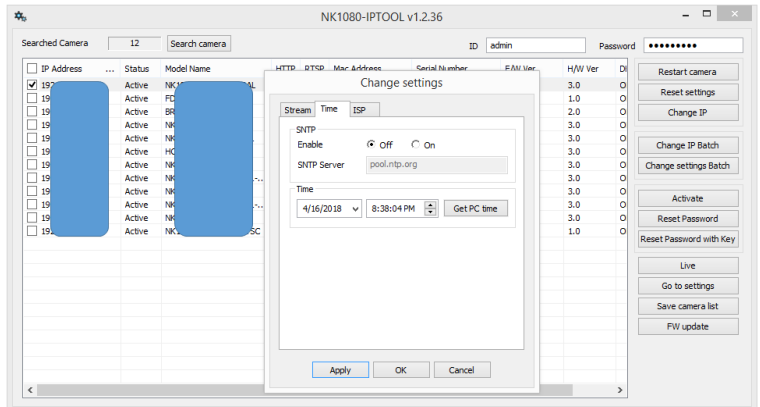
1. IDとパスワードを入力します。
2. 変更するカメラを選択します。
3. 「Change settings Batch」を選択し、「Stream」タブを選択します。
4. メインとセカンドストリームのfpsとビットレート、GOPを設定し「OK」ボタンを選択します。



### Time

複数カメラの時間を変更できます。

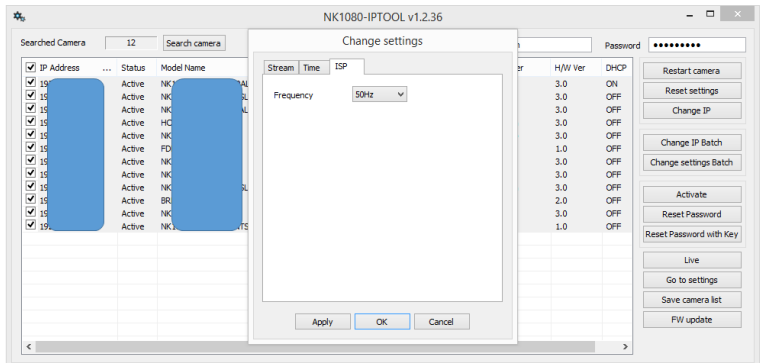
1. IDとパスワードを入力します。
2. 変更するカメラを選択します。
3. 「Change settings Batch」を選択し、「Time」タブを選択します。
4. カメラに適用する時間を設定し、「OK」ボタンを選択します。



### ISP

複数カメラのタイプを変更できます。

1. IDとパスワードを入力します。
2. 変更するカメラを選択します。
3. 周波数を選択（NTSC：60Hz PAL：50Hz）し「OK」ボタンを選択します。

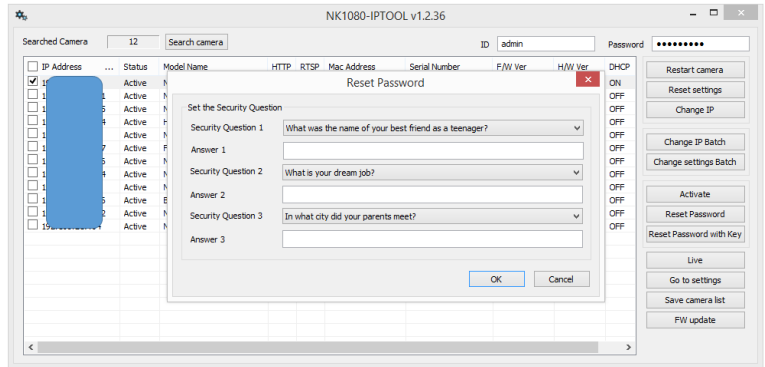


## パスワードリセット

1. PWをリセットしたいカメラを選択します。
2. 「Reset Password」を選択します。
3. 3つのセキュリティ質問に対する回答を入力し、「OK」を選択します。  
カメラのステータスがアクティブから非アクティブに変更されます。

### <注意>

1. 「Reset Password」機能を使用するには秘密の質問を設定する必要があります。  
ユーザーはIPTOOLまたはWebviewerでセキュリティの質問を設定します。
2. この機能はカメラのファームウェア3.x.x以降のカメラだけとなります。

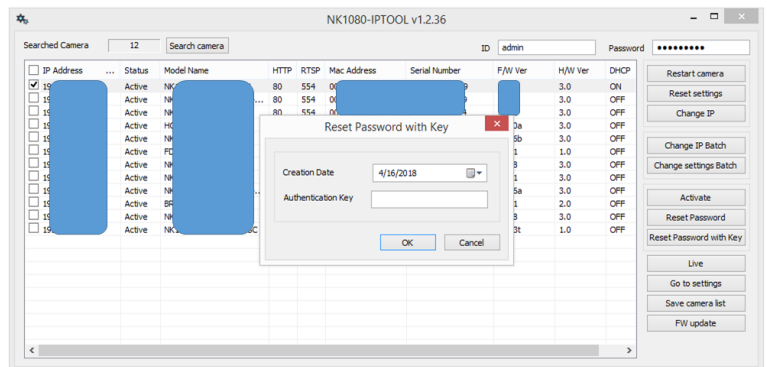


## Reset Password with Key

1. カメラを選択します。
2. 「Reset Password with Key」を選択します。
3. 作成日と認証キーを入力し、「OK」を選択し、パスワードをリセットします。  
カメラのステータスがアクティブから非アクティブに変更されます。

### <注意>

1. 認証キーを作成するにはCSに連絡してください。
2. この機能はカメラのファームウェア3.x.x以降のカメラだけとなります。



# Configuration

Webviewerを使用してIPカメラの設定を変更することが可能です。

IPカメラ映像はNVR,PCのインターネットブラウザまたはControl Center Monitorソフトウェアでの閲覧が可能です。

## Webviewer

ユーザーがインターネットブラウザを使用してアクセスするとWebviewerが表示されます。

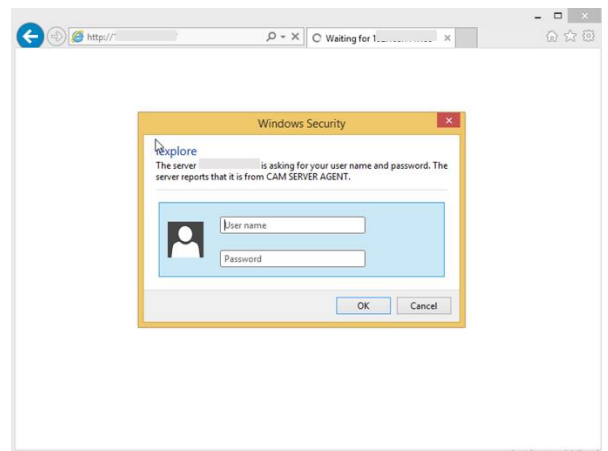
ライブビデオモニタリングやシステム設定を含むIPカメラの全ての機能と設定は、Webviewerを使用して行うことができます。

### ログイン

Webviewerにアクセスするには、インターネットブラウザにカメラのIPアドレスを入力します。

ユーザーIDとパスワードを入力してログインします。

(Default ID: admin / default password: 12345)



## System Information

ログイン後、【System Information】が表示されます。

### Device Name / Model / Serial Number / HW Version / FW Version / IP Address / Mac Address

Device name, model name, serial number, Hardware version, firmware version, IP address, IPカメラのMAC addressが表示されます。 Device Nameは特定のソフトウェア用であり、変更可能です。

### RTSP URL

RTSPを使用してIPカメラの映像を表示するために使用します。VLCプレーヤーにRTSP URLを入力し、映像を表示します。

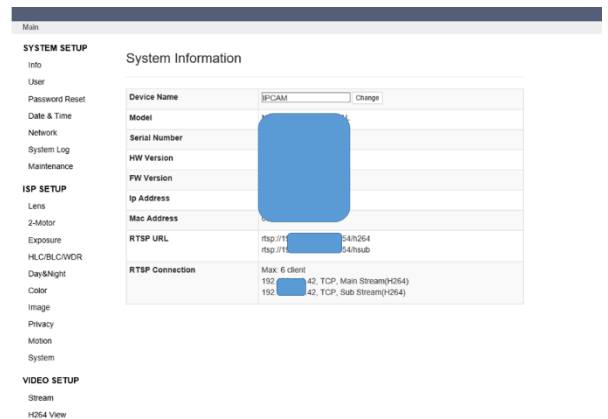
VLCプレーヤーを<http://www.videolan.org>からダウンロードしてください。

<Note>

32ビットVLCプレーヤーをお勧めします。

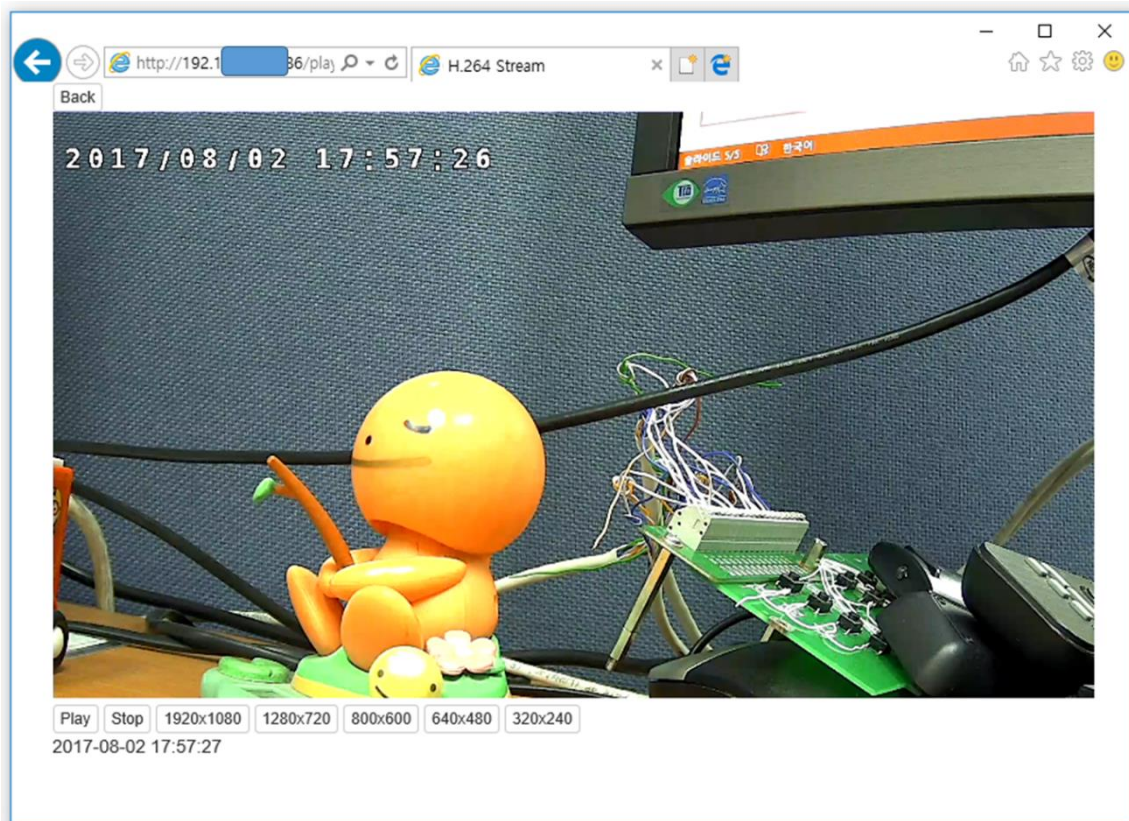
### RTSP 接続

デバイス (PC,NVRなど) IPカメラに接続されている情報が表示されます。



## ライブ(H264 View)

Webviewerにログインし、【Video SETUP】→【H264 View】を選択するとライブ映像が表示されます。



### <注意>

1. IPカメラのライブ映像を表示するためには、VLCメディアプレーヤーをPCにインストールする必要があります。VLCメディアプレーヤーを<http://www.videolan.org>からダウンロードしてください。  
※PCが64ビットシステムであっても32ビットVLCメディアプレーヤーをお勧めします。
2. Internet ExplorerはH264ビューとJPEGビューの両方に対応しています。
3. ブラウザーがChromeまたはFirefoxの場合は、JPEGビューのみが対応です。
4. 最新バージョンのブラウザを使用してください。

# MAIN

## SYSTEM SETUP

### Info

ログイン後、システム情報が表示されます。

### Device Name / Model / Serial Number / HW Version / FW Version / IP Address / Mac Address

Device name, model name, serial number, Hardware version, firmware version, IP address, IPカメラのMAC addressが表示されます。 Device Nameは特定のソフトウェア用であり、変更可能です。

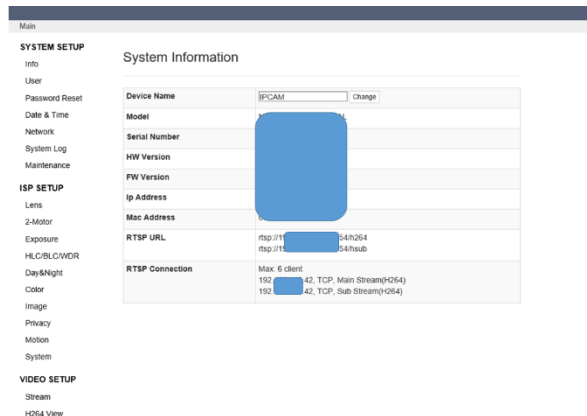
### RTSP URL

RTSPを使用してIPカメラの映像を表示するために使用します。VLCプレーヤーにRTSP URLを入力し、映像を表示します。

VLCプレーヤーを<http://www.videolan.org>からダウンロードしてください。

<Note>

32ビットVLCプレーヤーをお勧めします。



### User

ユーザー名とパスワードを変更することができます。

<注意>

ユーザー名とパスワードは最大16文字となります。

## User setting

Name

Password

Confirm

### Password Reset Question

ユーザーはパスワードをリセットするための質問と回答を変更できます。

Password Reset Question

Question1

Answer 1

Question2

Answer 1

Question3

Answer 1

### Date & Time

#### SNTP

SNTPとは「シンプルネットワークタイムプロトコル」であり、SNTPを使用するデバイスの時刻はSNTPサーバーと同期されます。

- ON: SNTP時刻同期を使用します。
- OFF: IPカメラの時刻を手動で設定します。

#### Summer time (Daylight Saving Time)

サマータイム (DST) をサポートします。

#### Date & Time setting

SNTP enable  OFF  ON

SNTP server

Time

Summer time  OFF  ON

Timezone

Camera time 2017-08-03 18:20:23

PC time 2017-08-03 18:20:24

---

### **Time/Timezone**

NVRまたはPCに録画する前にタイムゾーンを設定してください。  
デフォルトの標準時間は、UTC+09:00 Seoulとなります。

### **Camera time / PC Time**

IPカメラとPCの時間をそれぞれ表示します。

## Network

IPカメラのネットワーク設定を行います。

### DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol)

IPカメラがDHCPサーバーがあるネットワークに接続されている場合、DHCPを「有効」にするとIPカメラのIPアドレスを自動的に割り当てることができます。ネットワーク上にDHCPサーバーがない場合、ユーザーはDHCPを「無効」に設定し、IPアドレスを手動で設定する必要があります。

## Network setting

DHCP  Enable  Disable

IP Address

Subnet Mask

Default Gateway

DNS1

DNS2

MAC

### IP Address

IPアドレスは、IPカメラをNVRなどに接続するために使用されます。DHCPが「無効」の場合、ネットワークの競合を回避するために、ネットワーク管理者がIPアドレスを割り当てる必要があります。また、サブネットマスクとデフォルトゲートウェイが正しく設定されている必要があります。

### Subnet Mask

サブネットマスクは、ネットワーク管理者によって割り当てられた通信可能なIP範囲に対して設定されます。(DHCPが「有効」な場合は、このメニューはアクティブ化されません)

### Default Gateway

カメラを外部ネットワークに接続するには、ゲートウェイアドレスを入力する必要があります。ゲートウェイアドレスは、ネットワーク管理者が割り当てる必要があります。(DHCPが「有効」な場合は、このメニューはアクティブ化されません)

### DNS

ドメイン名でネットワークにアクセスするには、DNS (ドメインネームサービス) を入力する必要があります。DNSはネットワーク管理者が割り当てる必要があります。

## System Log

システム変更のログを表示します。

<参照>

RTSPプレイログは、10秒ごとに収集および記録されます。

### System Log

Index	Time	Log	IP	Operation
96	2017-11-03 14:22:20	RTSP Play (1 times)	192.168.110.245	User
95	2017-11-03 14:08:20	Modify Setting - Device (Web)	192.168.110.238	User
94	2017-11-03 14:08:11	Modify Setting - Device (Web)	192.168.110.238	User
93	2017-11-03 14:07:52	Modify Setting - Event (Web)	192.168.110.238	User
92	2017-11-03 14:07:47	Modify Setting - Event (Web)	192.168.110.238	User
91	2017-11-03 14:07:35	Modify Setting - Device (Web)	192.168.110.238	User
90	2017-11-03 14:07:27	Modify Setting - Device (Web)	192.168.110.238	User
89	2017-11-03 14:06:58	Modify Setting - Event (Web)	192.168.110.238	User
88	2017-11-03 14:06:41	Modify Setting - Event (Web)	192.168.110.238	User
87	2017-11-03 14:03:30	Modify Setting - ISP (Web)	192.168.110.238	User
86	2017-11-03 14:03:26	Modify Setting - Event (Web)	192.168.110.238	User
85	2017-11-03 14:01:51	Modify Setting - Event (Web)	192.168.110.238	User
84	2017-11-03 13:57:05	RTSP Play (1 times)	192.168.110.238	User
83	2017-11-03 12:30:29	RTSP Play (1 times)	192.168.110.238	User
82	2017-11-03 12:29:17	RTSP Play (1 times)	192.168.110.238	User

Previous 1 2 3 4 5 6 7 Next  
RTSP Play 로그는 최대 10초에 한번 표시가 기록됩니다.

## Maintenance

システムメンテナンスのページです。

### Installed FW Ver.

IPカメラの現状のファームウェアバージョンを表示します。

### New FW

「参照」をクリックしてアップグレードするファームウェアファイルを選択し、「Upload」ボタンをクリックしてアップグレードします。

### Ping Test

pingテストが「有効」に設定されている場合、IPカメラはターゲットIPアドレスに対してpingテストを実行します。1分間応答がない場合、IPカメラは自動的に再起動します。ネットワーク環境が悪い場合は「有効」にすることをお勧めします。

### Periodically Reboot

「有効」にするとカメラは毎日指定した時刻に再起動されます。

### Reset

- Factory Default: ネットワーク設定を含むすべての設定が初期化されます。
- Config Reset: ネットワーク設定を除くすべての設定が初期化されます。
- Reboot: IPカメラが再起動されます。

<注意>

1. Default setting - ID : admin / Password : 12345 / IP : 192.168.0.2 / DHCP : Off
2. ファームウェアのアップグレード中は電源を切らないで下さい。
3. pingテストは起動後5分間は機能しません。pingテストのターゲットIPアドレスに到達できない場合、pingテストは自動的に無効になります。
4. ループなどによりネットワークの混雑が検出された場合、カメラは1分後に再起動します。  
ネットワーク回線の冗長性を構成する場合は、スパニングツリープロトコル（STP）の構成を完了してからIPカメラをインストールすることをお勧めします。

### Firmware update

Installed FW Ver. 2.0.13

New FW

参照...

Upload

### Recovery

Ping Test  Enable  Disable

submit

Target IP Address 192.168.0.1

If enabled, the camera periodically do ping test and reboots on failure

Periodically Reboot  Enable  Disable

Hour

00:00

If enabled, the camera will be rebooted at the specified time.

### Reset

Factory Default

Reset all configuration

Config Reset

Reset configuration(exclude: network setting, system log)

Reboot



## ISP SETUP

### FOCUS ADJ

固定焦点カメラのため、ONに変更できません

### Exposure

D-EXPOSURE はカラーモード時の露出調整メニューです。  
N-EXPOSURE は白黒モード時の露出調整メニューです。

#### Brightness

輝度レベルを設定します。値が高いほど明るくなります。  
(0~20)

#### Shutter

- Indoor: 屋内設置環境向けに最適化
- Outdoor: 屋外設置環境向けに最適化
- Indoor-Anti Blur: 屋内環境のブラーを防止
- Outdoor-Anti Blur: 屋外環境のブラーを防止

- Manual: シャッター速度を手動で設定
- Flicker: フリッカーを防止

#### Speed

シャッターモードが「manual」の場合、シャッタースピードは1/30~1/30000秒の12段階で調整可能です。

#### DSS

デジタルスローシャッターは画像が暗い時にシャッター速度を遅くして光量を増やします。そのためDSS値が高いほど画像は明るくなりますが、移動するオブジェクトにぼやけのような現象を引き起こす可能性があります。

#### AGC

AGC（自動ゲイン制御）は出力を常に一定に保つようにゲインを自動的に修正及び制御します。光量を減らしてカメラの感度を下げたときAGC値を高くするとノイズが増える可能性があります。

#### Anti-blur

アンチブラーは、シャッターモードが屋内アンチブラーまたは屋外アンチブラーの場合に使用できます。

### FOCUS ADJ

Mode

OFF  ON

### D-EXPOSURE

Brightness  [0~20]  
Shutter  ▾  
Speed  ▾  
DSS  ▾  
AGC  [0~10]  
Anti-blur  ▾

### N-EXPOSURE

Brightness  [0~20]  
Shutter  ▾  
Speed  ▾  
DSS  ▾  
AGC  [0~10]  
Anti-blur  ▾

## HLC/BLC/WDR

逆光補正には3つのモード（HLC/BLC/WDR）があります。

### HLC

露出が標準値より高く表示されている領域をマスクすることにより全体の露出を修正します。

- Level: マスクする最小輝度レベルを選択します。
- Color: マスクする色を選択します。

### BLC

逆光補正機能で、選択したエリアを適切な明るさにすることで鮮明な画像が得られます。

### WDR

3D逆光補正機能です。暗い領域だけでなく、明るい領域もはっきりと表示することができます。

## HLC/BLC/WDR

Mode

### HLC

Level  [0~20]

Color

### BLC

H position  [0~20]

V position  [0~20]

H size  [0~20]

V size  [0~20]

### WDR

Level

## DAY & NIGHT

カラーまたは白黒モードに変更する基準を選択します。

- Auto: 画像を分析することにより、カラーまたは白黒モードが自動的に選択されます。
- Color: カラーモード固定
- Black & White: 白黒モード固定
- Extern: CDSセンサーにより、カラーまたは白黒モードが自動的に選択されます。

### Lux Level

カラー/白黒モードを変更するための基準ルクスレベルです

### Anti-Hunt

明るさが基準の境界にある場合、カラーと白黒モードに頻繁に切替わる現象が出る可能性があります。レベルを調整してカラーと白黒モードが頻繁に切り替わらないようにします。

### Delay Time

カラー・白黒モード変更の切替わり時間

## DAY & NIGHT

Mode

Lux Level

Anti-Hunt

Delay time

<注意>

1. カラーまたは白黒固定モードの場合は、Lux Level, Anti-Hunt, Delay timeは無効になります。
2. Autoモード時は、Lux Level, Anti-Hunt, Delay timeは有効になります。
3. Externモード時はLux Level, Anti-Huntは無効になり、Delay timeは有効になります。

## Color

### AWB

ホワイトバランスモードを選択します。  
(AUTO,AUTOext,PRESET,MANUAL)

- AUTO: 光りに応じてホワイトバランスを自動調整します。
- AUTOext: 色温度が極端に低いまたは高い場合に適しています。
- PRESET: 白いオブジェクトを使用して調整します。
- MANUAL: 赤と青のゲイン値を入力しホワイトバランスを調整します。

### Chroma

彩度を調整するための値を設定します。

### Preset

このメニューはAWBがPRESETモードの時にアクティブになります。カメラの前に白いオブジェクトを置きます。「SET」ボタンを選択ししばらく待ちます。ホワイトバランスを調整したら「Idle」を選択します。

### Manual

このメニューはAWBがMANUALモード時にアクティブになります。

- Kelvin: 色温度を設定します。(3000K, 5000K, 8000K)
- R Gain: 赤のゲインを調整します。
- B Gain: 青のゲインを調整します。

## Image

### Sharpness

画像のシャープネスを調整します。

### Gamma

画像のガンマ値を調整します。

### H-Mirror

画像の左右が逆になります。

### V-Mirror

画像の上下が逆になります。

### ACE

明るさのギャップが大きいバックライト環境下で、暗い部分の明るさを上げることで画質を向上させます。

### Defog

霧やホコリなどが原因でぼやけた画像を補正させます。

- AUTO: 画像を分析して自動的に適用します。
- Manual: 手動でレベルをLow,Middle,Highに設定します。

## COLOR

AWB  [AUTO ▼]  
Chroma  [0~20]

### Preset

Preset  Idle  SET

### Manual

Kelvin  [5000K ▼]  
R Gain  [0~20]  
B Gain  [0~20]

## IMAGE

Sharpness  [0~10]  
Gamma  [0.55 ▼]  
H-Mirror  Off  On  
V-Mirror  Off  On  
ACE  [OFF ▼]

Defog  Off  On  
Mode  [Manual ▼]  
Level  [Middle ▼]

## Shading

レンズの中心と端の光のアンバランスによる補正をします。

Shading  Off  On  
Weight  [0~200]%

## DNR

低照度環境でのノイズを軽減します。

DNR  ▼

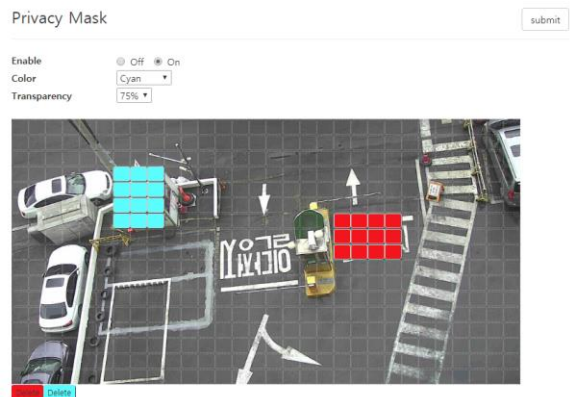
## Privacy

### Privacy Mask

画像の特定の領域をマスクできます。

最大10か所の異なる領域を選択でき、全てのマスク領域は「Color」メニューで選択した色で塗りつぶされます。

- Enable: マスク領域を設定するには、「enable」をオンにして、マウスをドラックして領域を選択します。PCのUIには様々なカラーボックスが表示されますが、その色は各マスク領域を区別するために使用されます。特定のマスク領域を削除するには、領域の同じ色の「Delete」ボタンを選択します。
- Color: マスキング領域の色を選択します。すべてのマスク領域が1つの色で塗りつぶされます。
- Transparency: マスキングの透明度を設定します。



## Motion

モーション検知機能は、有効または無効にできます。モーション検知が有効になっている場合、以下のその他のメニューがアクティブになります。

### MOTION

Enable  Disable  Enable

Detection Tone  [0~4]  
MD Rect Fill  OFF  ON  
Sensitivity  [0~10]  
Motion OSD  OFF  ON  
Text Alarm  OFF  ON

### Motion OSD

「Motion OSD」がONの場合、画面に表示されます。

### Detection Tone

モーションOSDがONの場合、「モーション領域」に含まれない領域は白いトーンでオーバーレイされます。

値が大きいほど透明になります。

3は透明になり、4は「モーションゾーン」の境界線を表示します。

### MD Rect Fill

「MD Rect Fill」がオフの場合、モーション検出されたときにモーションが検出された領域の境界のみ表示されます。

「MD Rect Fill」がオンの場合、モーション領域が赤色で表示されます。「MD Rect」を表示するには、Motion OSDがオンになっている必要があります。

### Sensitivity

モーションの感度を設定します。値が大きいほど動き検出に敏感になります。

### Motion Zone

	Zone Disp	H-POS [0~60]	V-POS [0~34]	H-SIZE [0~60]	V-SIZE [0~34]	Submit
1	<input type="radio"/> OFF <input checked="" type="radio"/> ON	<input type="text" value="1"/>	<input type="text" value="1"/>	<input type="text" value="58"/>	<input type="text" value="32"/>	<input type="button" value="submit"/>
2	<input checked="" type="radio"/> OFF <input type="radio"/> ON	<input type="text" value="10"/>	<input type="text" value="11"/>	<input type="text" value="20"/>	<input type="text" value="11"/>	<input type="button" value="submit"/>
3	<input checked="" type="radio"/> OFF <input type="radio"/> ON	<input type="text" value="30"/>	<input type="text" value="22"/>	<input type="text" value="20"/>	<input type="text" value="11"/>	<input type="button" value="submit"/>

### Text Alarm

「Window MOTION」や「CAMERA MOTION」などの表示が、動きの種類に応じて表示されます。

## Motion Zone

3 モーション領域を3つ設定可能です。

- Zone Disp: Motion ZoneがONの場合、領域が設定可能です。
- H-Pos: モーション領域の水平位置を設定します。
- V-Pos: モーション領域の垂直位置を設定します。
- H-Size: モーション領域の水平サイズを設定します。
- V-Size: モーション領域の垂直サイズを設定します。

## System

カメラIDや周波数などを設定します。

### Cam ID

Cam IDがONの場合、ユーザーはカメラID(名前)を設定でき、映像上に表示されます。

- Position: Cam IDの表示位置を設定します。  
(左上、中央上、右上、左下、中央下、右下)
- Color: Cam IDのテキストの色を設定します。

### Frequency

地域の特性に応じて60Hzまたは50Hzに設定します。

### ISP Reset

ISP(Image Signal Processor)機能に関する設定を初期化します。

<注意>

1. Cam IDがONの場合のみ「Position」と「Color」がアクティブになります。
2. ISP ResetとはExposure, BLC/BLC/WDR, Day&Night, Color, Image, Motion, Systemの設定です。

## SYSTEM

Cam ID	Off ▼
Position	CAMERA1 Right Down ▼
Color	White ▼
Frequency	60Hz ▼
ISP Reset	RESET

## Thermal Sensor T36.5-V1/

### ALARM

熱検知モードの変更やアラームの設定ができます。

■ **Distance** :カメラセンサーとターゲット間の距離を設定します。(1M, 1.5M, 2M, 2.5M, 3M.)

■ **Temp. Mode**

- SKIN Temp. : 人 (オブジェクト) の皮膚温度 (表面温度) を測定して表示します。
- BODY Temp. : 温度データを分析して補正することにより、人の表面温度を表示します。

■ **Temp. Scale**

- CELSIUS : 温度表示を摂氏 (°C) に設定
- FAHRENHEIT : 温度表示を華氏 (°F) に設定

■ **Auto Set**

- AUTO : Autoを選択すると「Degree Auto」項目が有効になります。
- MANUAL : Manualを選択すると「Degree Manual」項目が有効になります。

■ **Degree Auto** : 測定された温度データを分析し、アラーム温度を自動的に設定します。

- CELSIUS : +0.5°C ~ +3°C の間で設定できます。
- FAHRENHEIT : +1°F ~ 6°F の間で設定できます。

■ **Degree Manual** : アラーム温度を手動で設定します。

- CELSIUS : 30°C ~ 40°C の間で設定できます。
- FAHRENHEIT : 86°F ~ 104°F の間で設定できます。

■ **Size** : 最高温度が検出される検出領域のサイズを設定します。(1x1で固定)

■ **Emissivity** : 放射率 (0.96で固定)

■ **Detect Time** : アラーム発生時の検知時間を設定します。(1,3,5,10秒)

■ **Action Time** : アラームが終了した後の保持時間を設定します。(1,3,5,10,20,30,40,50,60秒)

### DISPLAY

■ **FOV Display** : Field Of Viewの略で、映像上でのセンサー感知領域を表示します。

■ **INFO Display** : 以下の情報が映像上に表示されます。

- Distance : 設定されている距離
- ARARM : アラーム温度
- CURRENT 1 : ROI 1 領域の温度
- CURRENT 2 : ROI 2 領域の温度
- NORMAL : 測定された温度を分析した後、補正された温度を表示します。

■ **ANALYSIS Display** : 以下の情報が映像上に表示されます。

- ARARM : アラーム温度
- NORMAL : 補正された温度

■ **FONT SIZE**

- SMALL : 小さなフォントで表示します。
- LARGE : 大きなフォントで表示します。

■ **Transparency** : ROIの透明度を調整します。

### ALARM

Distance

Temp. Mode  SKIN Temp.  BODY Temp.

Temp. Scale  CELSIUS  FAHRENHEIT

Auto Set  AUTO  MANUAL

Degree Auto

Degree Manual

Size

Emissivity

Manual

Detect Time

Action Time

### DISPLAY

FOV Display  Off  On

INFO Display  Off  On

ANALYSIS Display  Off  On

FONT SIZE  SMALL  LARGE

Transparency

## ROI Zone

熱を測定する領域

### ROI Zone1

- **Display** : ROI#1をオン/オフ設定できます。
- **H position** : ROIの水平開始位置を設定します。
- **V position** : ROIの垂直開始位置を設定します。
- **H size** : ROIの水平サイズを設定します。
- **V size** : ROIの垂直サイズを設定します。

### ROI Zone2

- **Display** : ROI#2をオン/オフ設定できます。
- **H position** : ROIの水平開始位置を設定します。
- **V position** : ROIの垂直開始位置を設定します。
- **H size** : ROIの水平サイズを設定します。
- **V size** : ROIの垂直サイズを設定します。

## EXTERN SIGNAL

### Set Port

- **OFF** : アラーム出力を使用しません。
- **Output** : アラーム出力端子からアラーム信号を出力します。
- **Output Level** : 熱検知アラームが発生しない場合、信号は出力せず (hi-Z)、熱検知アラームが発生した場合、アラーム信号は「0」 (Active Low) または「1」 (Active Hi) として出力されます。

## SYSTEM

- **Compensate** : 測定温度を設定温度に校正します。
  - **CELSIUS** : -4.9°C ~ +4.9°C
  - **FAHRENHEIT** : -9.8°F ~ +9.8°F
- **Debug** : カメラの確認に必要なUIが画面に表示されます。
- **Sensor Reboot** : 熱検知センサーを再起動します。

<注意>

1. 設定した距離が実際の距離と異なる場合、温度が正しく表示されない場合があります。
2. 熱感知カメラは外気の温度が変化するような場所ではなく、一定温度環境での使用をお勧めします。
3. 高温のオブジェクト測定には適していません。
4. 人体温度を測定する場合、正確な値を得るために指定された場所で少なくとも2~3秒停止することをお勧めします。
5. カメラのアラーム状態は、30°C以下または40°C以上の温度を除外します。
6. カメラ起動後、約5分間 (最大15分間) はセンサーの安定起動時間が必要になります。映像上で黄色のボックス表示の場合は温度が正しく表示されない可能性があります。緑のボックス表示になってから、安定動作を行います。

### ROI Zone 1

**Display**  Off  On

**H position**  [0~74]

**V position**  [0~54]

**H size**  [6~80]

**V size**  [6~60]

### ROI Zone 2

**Display**  Off  On

**H position**  [0~74]

**V position**  [0~54]

**H size**  [6~80]

**V size**  [6~60]

## EXTERN SIGNAL

**Set Port**  OFF  Output

**Output Level**  Active Low  Active Hi

## SYSTEM

**Compensate**  ▼

**Debug**  OFF  On

**Sensor Reboot**

---

## VIDEO SETUP

### Stream

#### RTSP Port

RTSPサービスポートを設定します。RTSPはストリーミング方式でライブ画像を送信するためのプロトコルです。デフォルトポートは554です。

RTSP Port  [1~65535, default:554, do not use 80]

#### Main stream

メインストリームは通常ライブモニタリングと、高解像度での記録に使用されます。

#### main stream

h.264 profiles  ▾  
h.264 resolution  ▾  
h.264 FPS  ▾  
h.264 GoP(IDR)  ▾  
h.264 bitrate  ▾

#### H.264 Profiles

メインストリームのH.264プロファイルを設定します。

#### H.264 Resolution

メインストリームのH.264解像度を設定します。サポートされている解像度は1920x1080, 1280x720, 800x600, 704x480, 704x400, 640x360, 480x272および320x184です。

#### sub stream

h.264 profiles  ▾  
h.264 resolution  ▾  
h.264 FPS  ▾  
h.264 GoP(IDR)  ▾  
h.264 bitrate  ▾

#### H.264 FPS

メインストリームのフレームレートを設定します。NTSCでは30fps, 15fps, 10fps, 5fps、PALでは25fps, 12fps, 5fpsをサポートします。

#### H.264 GOP(IDR)

メインストリームのIフレーム周期を設定します。「Every 1 Sec」とはフレームが1秒ごとに挿入されることを意味します。「Every 2 Sec」とは、フレームが2秒ごとに挿入されることを意味します。※GOPとは「Group of Picture」の略であり、Iフレームから次のIフレームまでのフレーム数

#### H.264 Bitrate

メインストリームのビットレートを設定します。5Mbps, 4Mbps, 3Mbps, 2Mbps, 1Mbps, 512Kbps, 256Kbpsをサポート

### Sub stream

サブストリームは通常、低解像度のマルチディビジョンライブモニタリングおよびモバイルサービスに使用されます。

#### H.264 Profiles

サブストリームのH.264プロファイルを設定します。

#### H.264 Resolution

サブストリームのH.264解像度を設定します。サポートされている解像度は640X360, 480X272および320X184です。

#### H.264 FPS

サブストリームのフレームレートを設定します。NTSCでは30fps, 15fps, 10fps, 5fps、PALでは25fps, 12fps, 5fpsをサポートします。

#### H.264 GOP(IDR)

サブストリームのIフレーム周期を設定します。

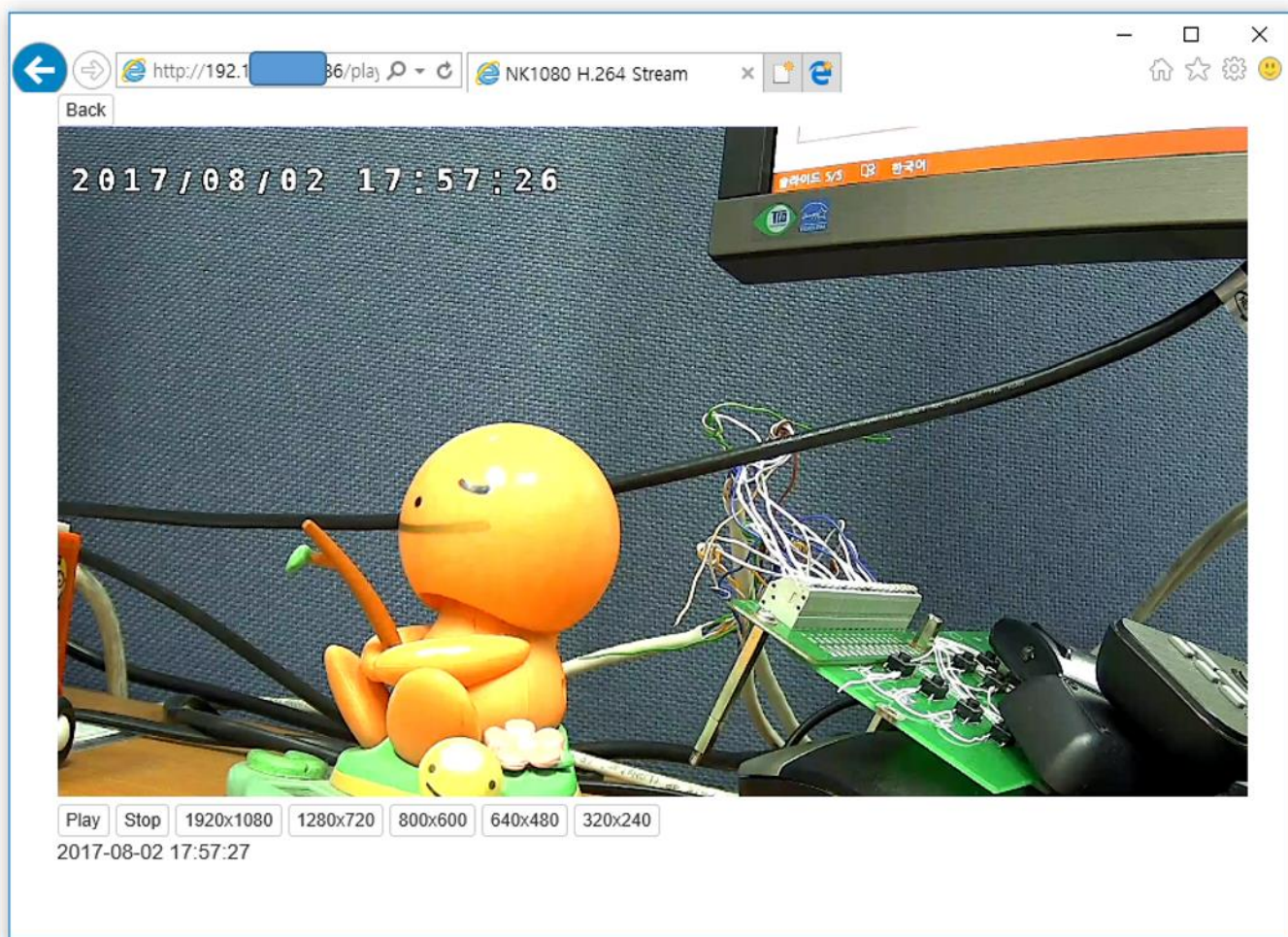
#### H.264 Bitrate

サブストリームのビットレートを設定します。5Mbps, 4Mbps, 3Mbps, 2Mbps, 1Mbps, 512Kbps, 256Kbps, 128Kbpsをサポート



## H264 View

VIDEO SETUP ⇒H264 Viewを選択するとライブビデオが表示されます。

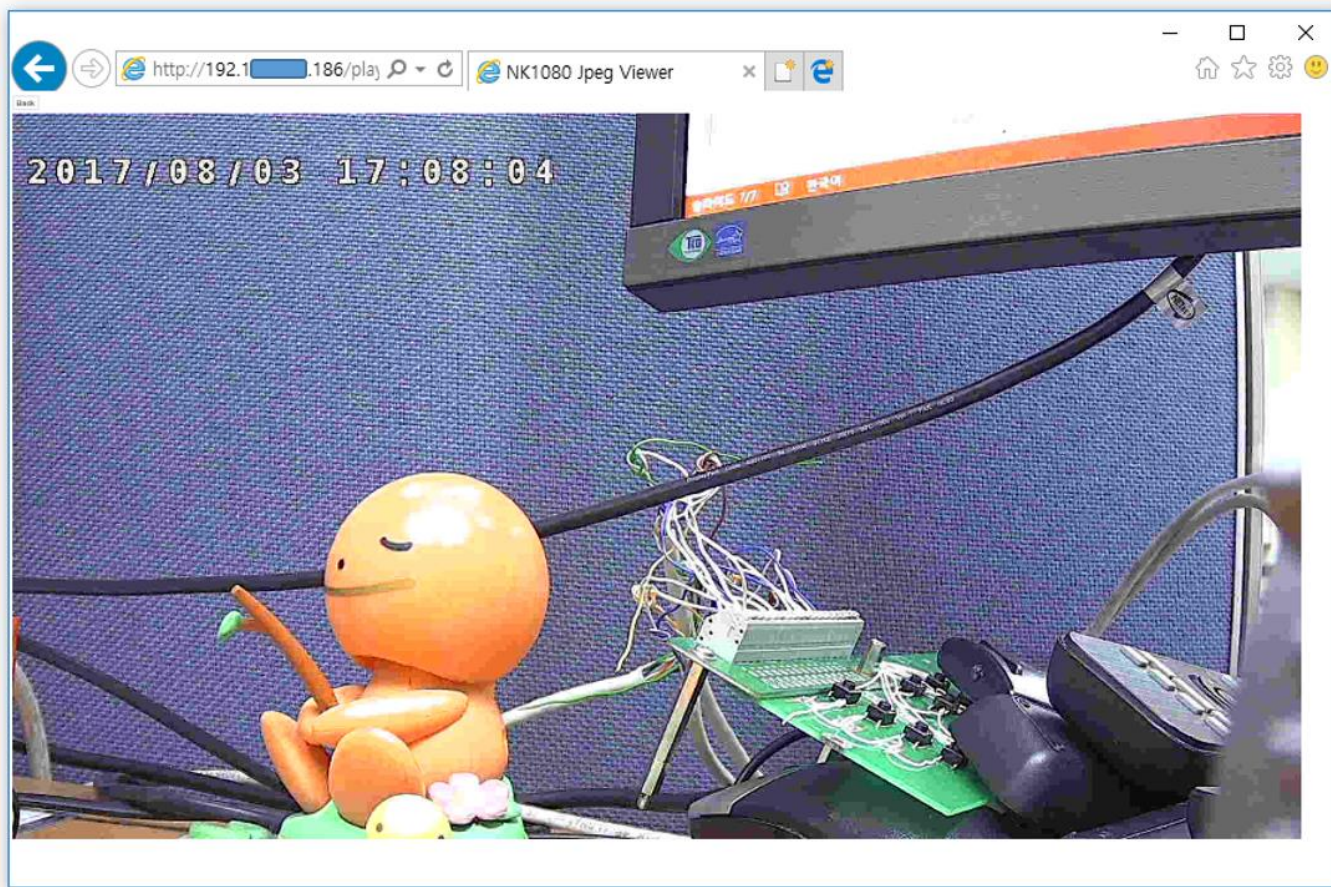


### <注意>

1. ライブビデオを表示するには、VLCメディアプレーヤーをPCにインストール必要があります。  
VLCをダウンロードしてください。 <http://www.videolan.org>  
※PCが64ビットシステムであっても32ビットVLCメディアプレーヤーをお勧めします。
2. Internet Explorerを使用するとH264ビューとJPEGビューの閲覧が可能です。
3. ChromeまたはFirefoxを使用するとJPEGビューのみ閲覧が可能です。
4. 最新バージョンのブラウザを使用してください。

## JPEG View

JPEGビューはJPEGビューページに表示されます。すべてのブラウザでJPEGビューをサポートしています。



### <注意>

JPEG画像のプロパティは変更できません。1920x1080の解像度と高品質に固定されています。JPEGビューは1fpsのみサポートしています。より高いフレームレートでの閲覧はH264を使用してください。

# 付録

## トラブルシューティング [FAQ]

問題と説明	対処方法
カメラが起動しない	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ カメラ電源が正しく接続されているか確認してください。</li><li>✓ 接続されている電源電圧を確認してください。</li><li>✓ 上記を確認後、電源がオンにならない場合は電源を交換してみてください。</li></ul>
画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ カメラ電源が正しく接続されているかを確認してください。</li><li>✓ カメラIPアドレスを含むネットワーク情報が正しいか確認してください。</li><li>✓ ID/パスワードが正しいか確認してください。</li></ul>
画像がぼやける	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ レンズカバーに異物やホコリなどが付着していないか確認してください。乾いた布でレンズカバーを拭いてください。</li><li>✓ カメラに入る光が多すぎる場合は、カメラの設置位置と角度を調整してください。</li></ul>
画像の色が違って見える	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ ホワイトバランスの設定を確認してください。</li></ul>
画像がちらつく	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ カメラが太陽光または蛍光灯に直接面している場合は、カメラ方向を調整してください。また、シャッタースピードの設定を「flicker」に設定してみてください。</li></ul>
カメラのID・パスワードを忘れてしまった	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 同梱されているCDのIPTOOLを使用して設定を初期化してください。(工場出荷時のID：admin パスワード：12345)</li></ul>
カメラのIPアドレスを忘れてしまった	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ IPTOOLを使用してIPアドレスを確認してください。</li></ul>